

平成28年度

名古屋港水族館共同研究講演会

水族館で
岐阜大学の
研究授業！

講義
テーマ

シャチとベルーガの繁殖学 うんちと行動から性周期を探る

水族館・動物園の動物の繁殖生態を
排泄物と行動から明らかにする研究

2017
3.18 土
14:00~15:10

会場：名古屋港水族館
北館レクチャールーム

参加費：無料（水族館への入館料は必要です）

定員：先着60名（中学生以上）

事前申込必要

詳しくは名古屋港水族館ホームページを
<http://www.nagoyaaqua.jp>

水族館や動物園では、さまざまな希少種が飼育展示されています。その繁殖を成功させるために、日々、さまざまな研究が行われています。この授業では、水族館のシャチやベルーガなどの鯨類をはじめ、動物園の陸生哺乳類・鳥類も対象に、繁殖を成功させるため、そして適切な飼育繁殖管理を行うために動物園・水族館と大学が取り組んでいる生理と行動に関する研究を、岐阜大学の繁殖学の先生が紹介します。繁殖にむけた陰の取り組みを垣間見てみましょう。

授業のあとは、間近でシャチを観察してみよう。



講師

楠田 哲士 先生

岐阜大学応用生物科学部 准教授
日本動物園水族館協会生物多様性委員会 外部委員

【略歴】

2002年 日本大学 生物資源科学部 卒業
2007年 岐阜大学大学院 連合農学研究科
博士後期課程修了, 博士（農学）
2008年 岐阜大学応用生物科学部（現職）

専門：動物園動物繁殖学・動物園学

お問い合わせ

公益財団法人 名古屋みなと振興財団
名古屋港水族館
飼育展示部海洋生物研究センター
電話：052-654-7080（代表）

主催：名古屋港水族館
岐阜大学応用生物科学部
後援：名古屋港管理組合



岐阜大学

名古屋港水族館と岐阜大学応用生物科学部は、2009年に学術交流協定を締結しています。

